

2015年韓国・慶北大学校夏休み短期文化研修プログラムのご案内 Kyungpook National University Global Summer School

—京都大学学生交流協定短期交換留学プログラム—

【学費免除・奨学金付】

**5月12日(火)に募集説明会
を行います。**

時間: 18:10-19:00

場所: 吉田南構内

吉田国際交流会館 第5講義室



【日程】

- ・8月10日(月) 大邱到着、寮チェックイン
- ・8月11日(火) オリエンテーション、キャンパスツアー、レベルチェックテスト
- ・8月12日(水)～8月21日(金) 韓国語講座、韓国文化体験、企業見学など
- ・8月22日(土) 帰国

【プログラム内容】

韓国語講座、韓国文化体験、企業訪問など。

実用的な韓国語を学びながら、韓国文化が体験できる様々なアクティビティが提供され、教員による特別講義と一連となった実地見学(史跡見学、企業訪問)が行われます。慶北大学校の学生と共に時間を過ごし、交流を深める機会も豊富に提供されます。

【詳細】

- ・募集人数: 10名程度
- ・募集対象: 京都大学に在籍する学部生・大学院生
- ・募集条件: 1. 多文化交流及び語学学習に対して高い意識を持つ者
2. 出発時点で、初級(ハングルの文字と発音・基礎的文法)レベルの韓国語を習得していることが望ましい。
全学共通科目朝鮮語初級(前期)修了相当
- ・宿泊先: 慶北大学校宿舎、2人一部屋
※室内設備: ベッド、クローゼット、机、椅子、エアコン
※寮内設備: 読書室、洗濯室、シャワー室、アイロン室、ジム、PC室
- ・費用詳細: 授業料免除
文化体験費 US\$300 (但し10名までは免除)
寮費: US\$300
海外旅行保険[全員必須]: 10,970円
渡航費: 4-5万円程度
食費・活動費: US\$20-US\$40/日
その他日本国内移動費等
- ・奨学金・補助金・学費免除
以下のとおり各種支援を行う予定です。
授業料免除(US\$200): 全員
文化体験費免除(US\$300): 10名
JASSO奨学金7万円(成績、所得の基準を満たす者): 1名程度
ジョン万奨学金7万円(成績の基準を満たす者): 若干名

【申込み】

下記HPより募集要項を確認し、オンライン申請後、必要書類をそろえ南構内・吉田国際交流会館地下1階国際企画連携部門迄提出すること

担当: 国際教育交流課交流支援掛 ドニークラーク 075-753-5679

<国際交流センター> <http://www.ryugaku.kyoto-u.ac.jp/>

<アジア研究教育ユニット(KUASU)> <http://www.kuasuu.cpiet.kyoto-u.ac.jp/>

- ・選考: 書類審査および面接により行います。
- ・選考後の手続き: 本学から推薦することとなった者には、本人宛に出願方法の連絡をします。

- ・申込締め切り: **2015年5月15日(金)正午**
- ・書類選考結果通知: 2015年5月15日(金)
- ・面接: 2015年5月18日(月) 12:10～12:50, 16:30～19:00
5月19日(火) 12:10～12:50
- ・最終結果通知: 2015年5月21日(木)
- ・オリエンテーション: 2015年5月22日(金) 12:10～12:50(出席必須)
- ・海外渡航のためのヘルスケア・安全教育講義: 2015年6月予定(出席必須)

・本件照会先: 国際交流センター 河合 淳子・家本 太郎・韓 立友
ryuga-east.asia@mail2.adm.kyoto-u.ac.jp(短期留学プログラム東アジア代表アドレス)

【備考】

- ・本プログラムは他プログラムとの併願を認めていません。
- ・自然災害等その他事由により、プログラムが中止になることがあります。
- ・参加者全員に治療・救済費用無制限のAIU海外旅行保険「インフィニティ・プラン」への加入が義務付けられます。
- ・終了後は、慶北大学校から3単位と成績証明書が付与されますが、本プログラムに参加しても、京都大学の単位を取得できるわけではありません。
- ・本プログラムに引率者は付きません。
大邱までの航空券の手配、慶北大学校までの韓国国内移動については追って指示します。
- ・本プログラムは、国際交流推進機構 国際交流センター提供の全学共通科目「日本語・日本文化演習」(前期: 月曜5限/後期: 火曜2限)を受講した上での参加を推奨しています。
- ・本プログラムは「大学の世界展開力強化事業～ASEAN諸国等との大学間交流形成支援～「開かれたASEAN+6」による日本再発見—SENDを核とした国際連携人材育成」及び「京都大学若手研究者海外派遣事業 ジョン万プログラム」の支援を受けて行われています。